

## 労災保険加入や 自己改革を説明

J Aグループ山形  
報道機関と懇話会

【山形】J Aグループ山形は8日、山形市で報道機関各社と2017年度の第1回広報懇話会を開いた。約30人が出席。J Aグループ山形地域・

担い手サポートセンターによる労災保険加入などを説明した。

J Aグループ山形地域・担い手サポートセンターは、社会保険労務士事務所との提携・業務委託による農業者の労災保険加入スキームの県域展開について説明。これまでの庄内地区に加え、新

たに内陸地区でも4 J Aが先行する形で5月をめぐりに加入環境が整備される見通しを明らかにした。

J A全農山形は、J A全農の「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づき購買、販売、輸出の事業ごとに取り組む自己改革の方向性や具体案を説明。コスト削減や低価格化、販売や輸出の拡大などで農家所得拡大を図る考えを示した。

老朽化が進む経済事業用施設の集約・再編強化や共同利用、新たな店舗

出店などを視野に策定したマスタープランの概要についても説明した。

農林中央金庫山形支店は、J Aバンク山形県の地域活性化支援などについて理解を促した。